町民の声

横綱しいたけブランド化

管藤　光男 さん（三岳2）

福島町の椎茸栽培は、約30年前には生産額が1億円目前までいった隆盛期がありましたが、輸入椎茸により国内産椎茸は大打撃を受け、町内の生産者も次々とやめていきました。私も何度も椎茸栽培をやめようと思いながら細々と継続していました。

最近になって、ようやく町とタイアップしてブランド化を進めている「横綱しいたけ」が北海道きのこ品評会で最優秀賞を受けるなど評価を受け、需要の伸びと取引価格の単価アップがあり、一息ついているところです。

昨年10月には、町議会経済福祉常任委員会が栽培状況の視察に来ていただきました。

町の振興発展のために、ご尽力をいただいているとは思いますが、農業振興についても、積極的なご議論を期待しています。

議員の雑感

猟友会員に感謝

経済福祉常任委員長　佐藤　孝男

町の野生動物出没件数は、年々増え続け、その度に福島町猟友会員（3人）に出動を要請し、町民の身の安全等を守っていただいている。

昨年の捕獲数は、クマ9頭、シカ60頭とのことであり、最近は、「人里に出ることをためらわなくなった」「馴れクマやシカ」が増えている。

原因は、「車を止めて写真を撮ったり、ゴミ袋や空き缶を山間部の道路に捨てていることの実際に駆除したクマの胃からは菓子袋などが見つかっている。

クマは、「人間は危害を加えない」と学習してはじめており、「おいしい物があるかもしれない」と近づけば恐れがなくなる。

山間部で作業する者としては、餌を投げ与える行為やごみ袋の投棄、写真撮影は絶対やめてほしい。

渡島・檜山のクマの生息数は800頭から2,000頭で、増加の主な原因は、平成2年に北海道が「春クマ駆除」を中止したことであり、数が増え、縄張り争いに負けたクマが、人里に来るようになった。

ハンター歴15年、クマの捕獲数80頭、シカ500頭の道下会長曰く、「これからは、野生動物との向き合い方を真剣に考えないと大変なことになる。」とのことであった。

議会の主な会議・行事予定

※変更・追加となる場合もあります。

2月3日(月)～10日(月)	町民と議員との懇談会	午後6時～	各地区町内会館等
12日(水)	総務教育常任委員会所管調査 ・防災計画、人口ビジョン・総合戦略	午前10時～	議会議場
17日(月)	経済福祉常任委員会所管調査 ・子ども・子育て計画、地域福祉計画	午前10時～	議会議場
3月2日(月)	議会運営委員会 ・定例会3月会議の運営ほか	午後3時～	委員会室
4日(水)	議員勉強会	午後1時30分～	議員控室
9日(月)～17日(火)	定例会3月会議	午前10時～	議会議場
9日(月)	夜間議会（一般質問）	午後6時～	議会議場

北方領土返還要求運動シンボル「千島桜」

編集後記

令和元年もあっという間に過ぎ、令和2年となりました。

例年よりも雪が少なく、皆様には、良いお正月を迎え、穏やかな冬を過ごされているのではないでしょうか。

降雪量が増える2月となります、雪かき・雪下ろしは無理せず、けがの無いよう注意を。

いよいよ東京オリンピック、札幌でもサッカーやマラソン等が楽しめます。

「がんばれ日本」熱い声援でメダルラッシュを期待しましょう。

結びになりますが、今年も一年よろしくお願いいたします。

・・・・・・・・

次回（令和2年6月1日発行）は、3月会議を中心として、予算審査特別委員会の審議状況や各議員の新年度の目標（公約）を紹介する予定です。